

令和7年度 第3回 やたなか小中一貫校 学校協議会 実施報告書

校園名 やたなか小中一貫校

校園長名 宮川 潤一

日時	令和8年2月26日(木) 17時30分～18時30分	
場所	やたなか小中一貫校 談話室	
出席者	委員など	原田琢也(会長)、岸本優希(委員)、西浦由夏(委員)
	校園	宮川潤一(校長)、渡邊龍史(副校長)、堺春雄(教頭)、伊藤雄二(教頭) 楠本智弘(教務主任)
	区役所	保健福祉課 畑和広
議題	(1) 運営に関する計画(最終自己評価) (2) その他	
協議要旨	協議の結果	意見の概要
	(1) 『運営に関する計画』の最終自己評価や児童生徒アンケート結果の分析、学校の現状について共通理解を図れた。 4年間の取組の成果と来年度以降の課題について共通理解を図れた。 (2) 来年度の学校協議会について	○就学援助受給率が高いという社会的背景がありながら、経年テストやチャレンジテスト等の結果が上がっていること、また「授業が分かりやすい」というアンケートに対する肯定的回答が高いことは、高く評価できる。生徒児童同士、生徒児童と教職員の信頼関係は高いが、学校外の人々と関わっていく力や卒業後に社会で活躍する能力を上げていくことが今後の課題である。 ○普段の授業の成果が数値として表れていることで、教員のモチベーションの向上につながっている良いサイクルの中にある。 ○アンケートの結果や学力テストの数値に小中一貫校の魅力が存分に表れているので、これが今後の生徒数増加につながればと期待している。
協議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・「運営に関する計画」(最終自己評価) ・学校評価アンケート結果 	
備考	傍聴者[0]名	

